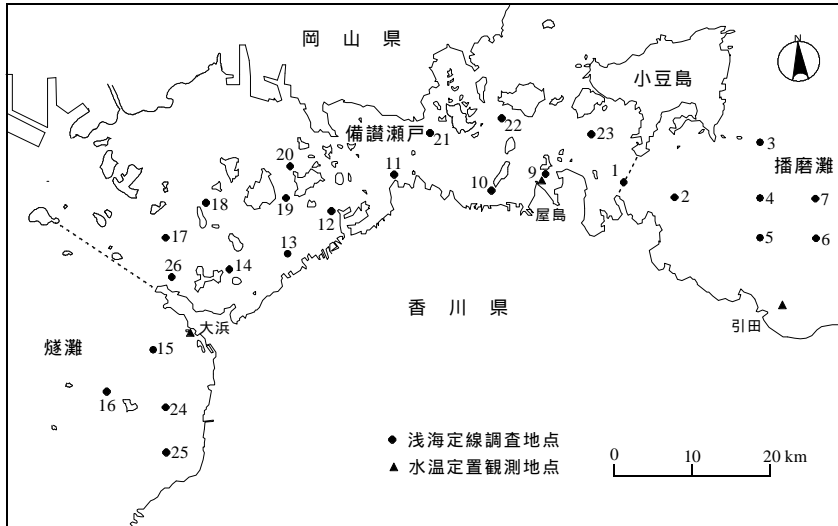


香川県漁海況速報 平成17年12月 (H17- 9号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成17年12月2日(播磨灘), 1日(備讃瀬戸, 燧灘)

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「やや高めからかなり高め」、塩分は「平年並みからやや高め」、透明度は「やや低めから平年並み」、溶存酸素は「かなり低めからやや低め」であった。

		水温 (°C)			塩分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播磨灘	7地点平均値	17.4	17.4	17.5	32.6	32.6	32.6	5.7	4.95	4.90
	平年値	16.8	16.8	16.8	32.1	32.1	32.2	7.3	5.35	5.25
	平年偏差	0.7	0.7	0.7	0.5	0.5	0.4	-1.6	-0.40	-0.35
	状況	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	平年並み	やや低め	かなり低め	かなり低め
備讃瀬戸	14地点平均値	16.7	16.7	16.7	32.8	32.7	32.7	4.8	5.09	5.07
	平年値	15.9	15.9	15.9	32.1	32.1	32.1	5.1	5.35	5.32
	平年偏差	0.8	0.8	0.8	0.7	0.6	0.6	-0.3	-0.26	-0.25
	状況	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	平年並み	やや低め	やや低め
燧灘	4地点平均値	17.3	17.3	17.3	33.0	33.0	33.0	6.2	5.09	4.99
	平年値	16.3	16.3	16.3	32.4	32.4	32.4	7.5	5.39	5.28
	平年偏差	1.0	1.0	0.9	0.6	0.6	0.5	-1.3	-0.30	-0.29
	状況	かなり高め	かなり高め	やや高め	やや高め	やや高め	やや高め	平年並み	やや低め	やや低め

平年偏差 = 平均値 - 平年値

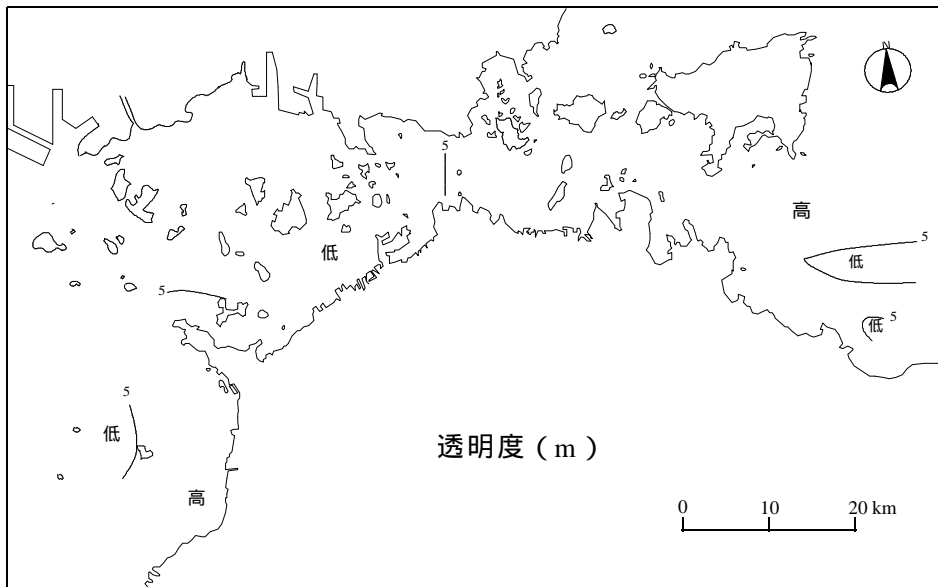
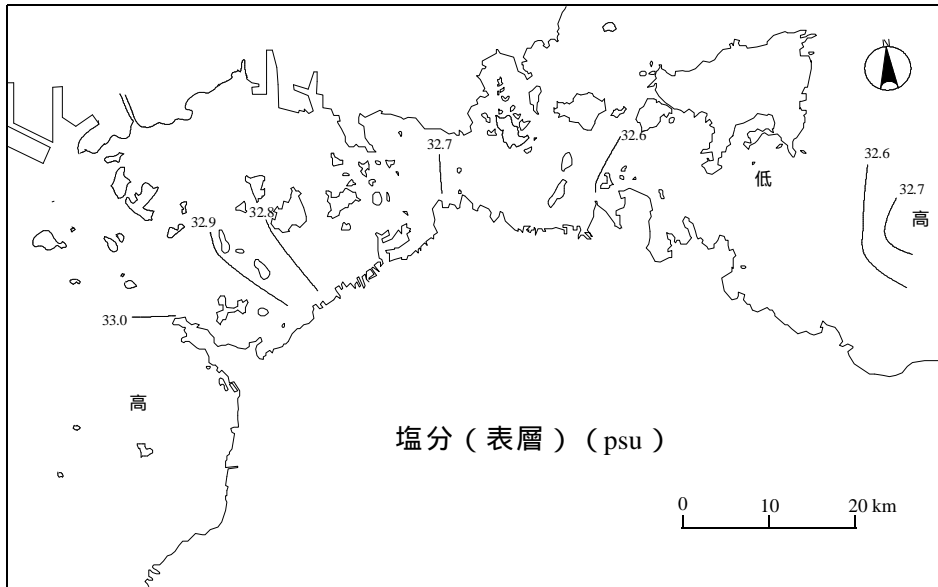
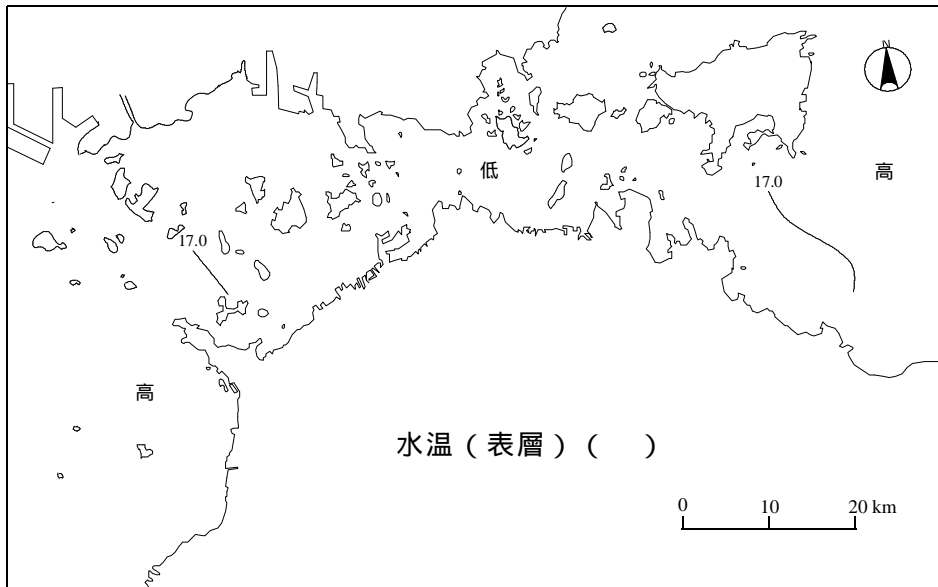
平年値の算出期間

水温, 塩分及び透明度: 昭和48年(1973)1月~平成13年(2002)12月

溶存酸素: 昭和48年(1973)2月~平成13年(2002)12月

水温は、毎月1日の値に補正。

平年並み	0	平年偏差 < 0.6	(: 標準偏差)
やや高め(やや低め)	0.6	平年偏差 < 1.3	
かなり高め(かなり低め)	1.3	平年偏差 < 2.0	
著しく高め(著しく低め)	2.0	平年偏差	



2) 定置観測(水温)

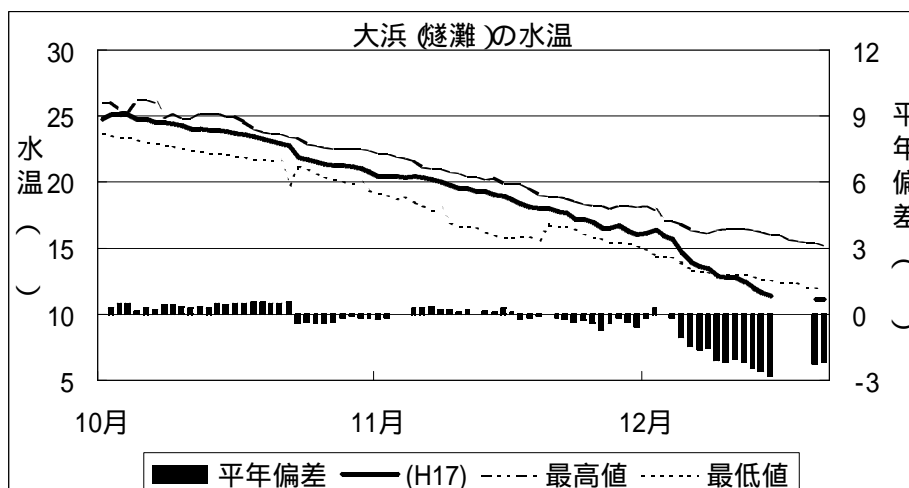
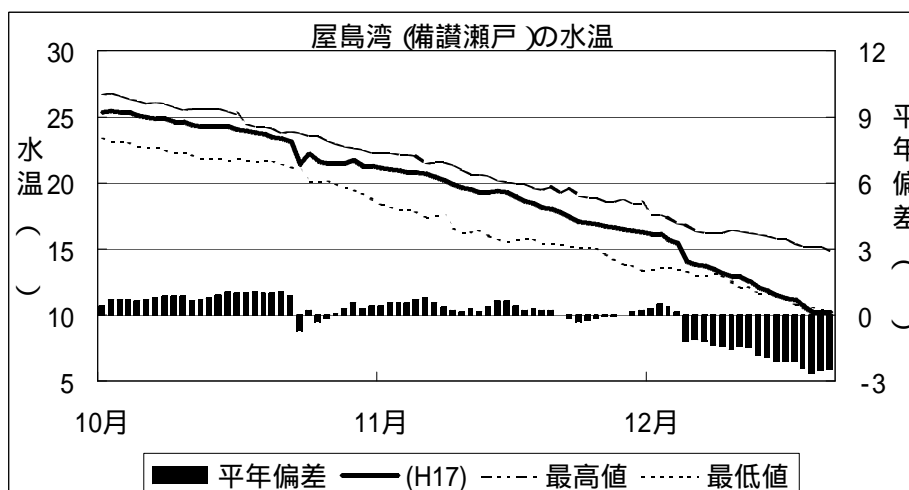
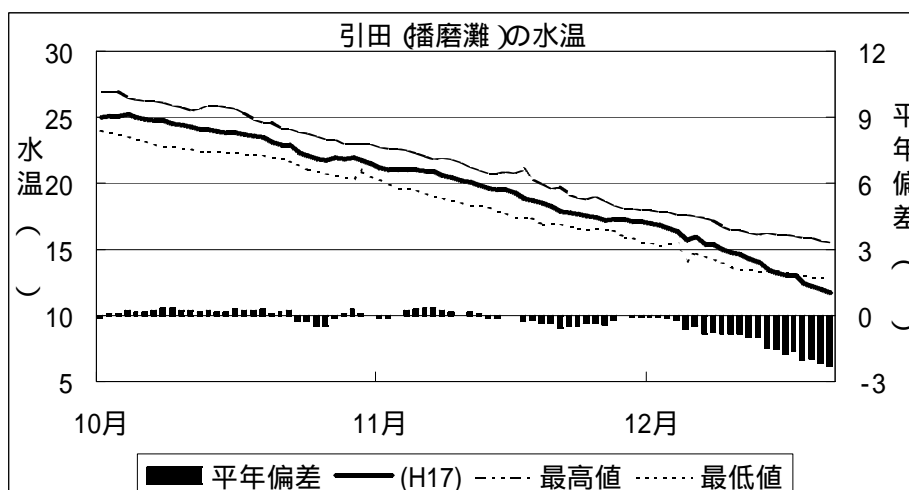
播磨灘(引田): 11月および12月初は平年値前後で推移した。12月5日から寒波により急激に低下し、下旬には平年偏差が-2.3 になっている。

備讃瀬戸(屋島): 11月上中旬は平年偏差が0.5 前後で、下旬から12月初は平年値前後推移した。12月5日から寒波により急激に低下し、下旬には平年偏差が-2.5 前後で推移している。

燧灘(大浜): 11月および12月初は平年値前後で推移した。12月5日から寒波により急激に低下し、下旬には平年偏差が-2.5 程度で推移している。

平年値の算出期間 引田及び大浜: 平成元(1989)~平成16(2004)年

屋島: 昭和50(1975)~平成16(2004)年



3) 赤潮

播磨灘：発生なし。
 備讃瀬戸：発生なし。
 燧灘：発生なし。

4) 卵稚仔

調査日：平成17年 12月 2日（播磨灘），1日（備讃瀬戸，燧灘）

出現量

個（尾） / 曳網

	カタクチイワシ		マイワシ		サワラ		その他の魚類	
	卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘平均	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.75	0.38
備讃瀬戸平均	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.33	0.60
燧灘平均	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	4.00	0.25
総平均	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.52	0.48

対平年値

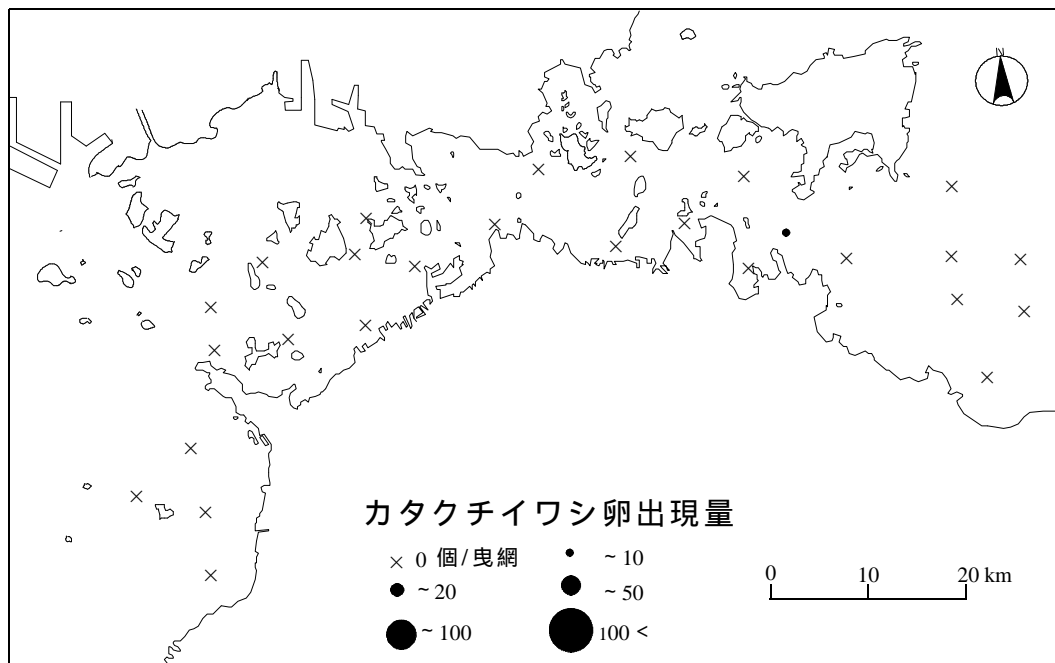
	カタクチイワシ		マイワシ	
	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘平均	-	-	-	-
備讃瀬戸平均	0.0%	-	0.0%	0.0%
燧灘平均	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
総平均	700.0%	-	0.0%	0.0%

- :平年値が0の場合を示す。

平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和 55（1980）～平成 16（2004）年度

マイワシ：平成 5（1993）～平成 16（2004）年度



2. 漁況

11月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	底びき網は主にウシノシタ類，メイタガレイ，イイダコ，小型エビ類，マダイ等が漁獲されているが，全般的に低調である。また，マアナゴやマコガレイは例年に比べると少ない模様である。 ます網では主にスズキ，カワハギ，マアジ（当才魚）が漁獲されている。 建網では主にガザミ，マダコが漁獲されている。
備 讃 瀬 戸	底びき網では主にウシノシタ類，メイタガレイ，イイダコ，小型エビ類，マダイが漁獲されているが，イイダコが例年に比べると少ない。 中讃・高松沖のタイラギ潜水器漁業は12月1日から操業が始まり，漁獲量は前年に比べてやや少ない模様である。
燧 灘	底びき網では主に小型エビ類，シャコ，メイタガレイ，ガザミ，コウイカ，ウシノシタ類が漁獲されている。 いわし流し刺網ではマイワシ，コノシロ，サバ，アジを漁獲している。